



第31回フィンスイミング日本選手権大会要項

兼 アジア選手権（日本・長野）代表選手選考会
 兼 ユース世界選手権（エジプト・シャルム エル シェイク）代表選手選考会
 兼 アジアユース競技会（日本・長野）代表選手選考会
 兼 ワールドカップゴールデンファイナル（開催地未定）参加選手選考参考大会

- 【趣 旨】 フィンスイミングにおける選手育成および競技力向上を目的に本大会を実施する
- 【主 催】 一般社団法人日本水一般社団法人日本水中スポーツ連盟
- 【公 認】 世界水中連盟（CMAS）・アジア水中連盟（AUF）
- 【主 催】 一般社団法人日本水中スポーツ連盟
- 【主 管】 特定非営利活動法人神奈川県水中スポーツ連盟
- 【後 援】 スポーツ庁、横浜市市民局、公益財団法人日本体育協会、
 公益財団法人日本レクリエーション協会、
 一般社団法人日本スイミングクラブ協会、
 特定非営利活動法人日本ワールドゲームズ協会
- 【期 日】 2019年5月4日（土）・5日（日）
- 【会 場】 神奈川県・横浜国際プール 50m×8レーン
 （神奈川県横浜市都筑区北山田7-3-1）
- 【競技種目】 男女とも同じ（●は予選・決勝を行う。○はタイムレース決勝とする。）

<個人種目>

	50m	100m	200m	400m	800m	1500m
アプニア	●					
イマージョン		○		○		
サーフィス	●	○	○	○	○	○
CMAS ビーフイン	●	○	○	○		
J ビーフイン	●	○	○			

<リレー種目>

	4×50m	4×100m	4×200m
サーフィス	○ (混合のみ)	○	○
CMAS ビーフイン		○ (混合のみ)	

【競技方法】

- (1) 世界水中連盟競技規則および大会実施規則を適用した日本水中スポーツ連盟大会運営規則（国内における申し合わせ事項を含む）により実施する。
 （なお、日本選手権大会開催要項配布後は、その後の世界水中連盟の競技規則の変更に
 よる日本水中スポーツ連盟大会運営規則の変更は行わない。）

- (2) いずれの競技も男女別に、女子・男子の順に行う。
但し、参加人数によって、男女同一レースとする場合がある。
- (3) いずれの競技も、参加標準記録を超過し、競技進行上支障をきたすと審判長が判断した場合は、競技中でもその泳者の競技を中止する場合がある。また、参加標準記録を超えて完泳した場合、記録は公認されるが、表彰、得点の対象外とする。
- (4) 決勝競技（タイムレース決勝は除く）におけるスタート手順については、世界水中連盟の競技規則により実施する。
- (5) イマージョン競技は、エントリー受付締切時に男女各種目のエントリーが4名に満たない場合は実施を見送る。その場合、事前に振り込まれたエントリー費は別途返却する。
- (6) リレー競技の出場メンバーは、個人種目出場者のみ認められる。
(ただし同一種目でなくても可)
- (7) 4×50mサーフィス混合リレー、4×100mCMAS ビーフイン混合リレーは、男女2名ずつの4名とする。
- (8) 4×200m サーフィスリレーは、エントリー受付締切時に5チームに満たない場合は実施を見送る。その場合、事前に振り込まれたエントリー費は別途返却する。
- (9) イマージョン競技にエントリーする選手は、タンクのサイズ・手配状況等もエントリー提出時に合わせて申告すること。
製造後30年を経過したタンクの充填圧は120気圧までとする。(高圧ガス保安協会指導)

【競技順序】

【1日目】5月4日(土)		【2日目】5月5日(日)	
開会式		14	50m アプニア(予選)
1	50m サーフィス(予選)	15	50m CMAS ビーフイン(予選)
2	50m J ビーフイン(予選)	16	1500m サーフィス
3	200m サーフィス	17	200m CMAS ビーフイン
4	400m CMAS ビーフイン	18	100m サーフィス
5	400m イマージョン	(昼休み)	
6	4×200m サーフィスリレー	19	100m J ビーフイン
(昼休み)		20	400m サーフィス
7	200m J ビーフイン	21	50m CMAS ビーフイン(決勝)
8	100m CMAS ビーフイン	22	50m アプニア(決勝)
9	100m イマージョン	23	4×100m CMAS ビーフイン混合リレー
10	800m サーフィス	24	4×100m サーフィスリレー
11	50m J ビーフイン(決勝)	閉会式	
12	50m サーフィス(決勝)		
13	4×50m サーフィス混合リレー		

【参加資格】

- (1) 2019 年度日本水中スポーツ連盟競技者登録者（申込までに登録を済ませておくこと）で、以下のいずれかに該当する者
 - ① 日本選手権参加標準記録を突破している者
 - ② 2018 年度選手権保持者
 - ③ 都道府県支部あるいは加盟団体から推薦された者
 - ④ イマージョン種目については、当該資格を有するもの
- (2) 前項(1)にかかわらず、大会実行委員会が特に出場を認めた者
- (3) 上記(1)(2)のいずれにおいても、大会中の写真・ビデオ撮影等により発生する肖像権および映像権を日本水中スポーツ連盟に委譲し、マスコミ等の取材に対しその対価等を要求しないことを約束できる者
- (4) 参加標準記録

	距離	男子	女子
アプニア	50m	21.90	23.30
イマージョン	100m	54.20	58.10
	400m	3:42.50	3:57.20
サーフィス	50m	25.90	27.60
	100m	54.20	58.10
	200m	1:51.90	1:58.90
	400m	3:42.50	3:57.20
	800m	8:02.30	8:52.10
	1500m	17:13.50	17:39.20
CMAS ビーフイン	50m	26.10	30.70
	100m	54.80	58.70
	200m	2:04.40	2:13.40
	400m	4:26.10	4:52.90
J ビーフイン	50m	29.90	32.20
	100m	1:04.10	1:11.40
	200m	2:18.30	2:32.70

- (5) 参加標準記録を超過して泳いだ選手については、審判長の判断によって、以降の競技への参加資格を取り消す場合がある。
- (6) 本大会は ID カード（登録証）を使用する。ID カードを提示の上、招集を受けること。（ID カードの提示が無い場合、競技に出場できないので注意すること）

【年齢区分】

記録の公認は、2019 年 12 月 31 日時点の年齢に基づく以下の区分にて行う。

ジュニア（J）：13 歳以下 ユース（Y）：14 歳～17 歳 シニア（S）：18 歳～

【表彰規定】

- (1) 各種目の優勝者には、選手権表彰とメダルを贈る。
- (2) 各種目の 2 位及び 3 位の者には、賞状とメダルを贈る。
- (3) 50m アプニア種目の選手権獲得者には、男子は野村武男杯を、女子は小林良雄杯を授与する。
- (4) 男女各 1 名を最優秀選手として表彰する。
当大会最優秀選手 1 名に（NPO）日本ワールドゲームズ協会会長賞を授与する。

- (5) 総合、男女別総合、J ビーフィンの部の 4 部門のそれぞれ上位 3 団体に賞状を贈る。
- (6) 総合、男女別総合の得点は、アプニア、イマージョン、サーフィス、CMAS ビーフィン種目の合計とする。
- (7) 2018 年度の年間最優秀選手、最優秀新人選手およびユース最優秀選手を表彰する。

【得点および総合順位決定方法】

順位	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	6 位	7 位	8 位
得点	9 点	7 点	6 点	5 点	4 点	3 点	2 点	1 点

- (1) 総合順位は、男女それぞれの合計点により、出場団体毎に決定する。
- (2) 総合得点が同点の場合は、リレー種目の得点による。なお決定しない場合は、入賞者数による（リレー種目の入賞者数は 4 として計算）。さらに決定しない場合は、1 位入賞者数（以下 8 位までの入賞者数）で決定する。

【アンチ・ドーピング】

- (1) 本大会は、ドーピングコントロールを公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構委嘱事業として実施する。該当者は検査員の指示に従い対応すること。
- (2) 18 歳未満の選手は、アンチ・ドーピングに関する同意書を提出すること。
同意書の様式（※）は、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のホームページよりダウンロードして使用すること。（※「未成年競技者親権者同意書」）
- (3) なお、大会 1 日目に、団体代表を対象としたアンチ・ドーピング説明会を開催する。

【選 考】

- (1) 本大会の成績によって、以下の大会の代表選手を選考する。
ーアジア選手権（日本・長野）
ーユース世界選手権（エジプト・シャルム エル シェイク）
※アジア選手権と同時開催のアジアユース競技会については、ユース世界選手権代表選手の中から、アジアユース競技会のルールにより選考を行う。
- (2) 本大会の成績を、以下の大会の参加選手選考における参考とする。
ーワールドカップゴールドエンファイナル（開催地未定）
- (3) 代表選手選考は個人種目によって行う。
リレー競技への選考を希望する者は、必ず同一種目の個人種目に出場すること。
（例：4×100m サーフィスリレーは、100m サーフィスの結果を対象に選考する）
- (4) 派遣選手選考を希望しない者は、申込書の該当欄にその旨を記入すること。

【申 込】

提出物①～⑤を、E-mail または FAX、郵送により、日本水中スポーツ連盟へ提出のこと。
（参加費は事前に振込を済ませておくこと）

- (1) 参加費

団体参加費	5,000 円
個人種目	1 種目 2,000 円
リレー種目	1 種目 3,000 円
イマージョン種目	1 種目 5,000 円（器材レンタルは別途必要）
- (2) 振込先

三菱 UFJ 銀行 新宿支店
普通預金 0348958
口座名義：一般社団法人日本水中スポーツ連盟
シヤ)ニツポンスイチュウスポーツレンメイ

※ 競技者登録の振込先とは異なるので注意すること
- (3) 提出物

①大会申込書 ②大会参加費振込内訳書 ③誓約書
④競技役員届出書 ⑤広告用版下（名刺サイズ）
（なお、③は E-mail の場合、PDF、JPEG 等により提出のこと。）
- (4) 申込締切 **2019年3月15日（金）必着**

(※ システム業者に委託するため、遅延団体は参加不可)

(5) 提出先 <E-mail> info@jusf.gr.jp
< F A X > 03-6866-9994
< 郵送先 > 〒160-0022
東京都新宿区新宿 4-3-17 FORECAST 新宿 SOUTH 6F
一般社団法人日本水中スポーツ連盟
(第 31 回日本選手権大会申込係)

【問合せ先】 一般社団法人日本水中スポーツ連盟 事務局
< T E L > 0 3 - 6 8 6 2 - 6 1 9 5 (FAX、E-mail は上記参照)

お 願 い

スムーズな競技会運営の実施に際し、参加選手が 5 名以上の団体においては、1 名以上の競技役員の派遣について、ご協力をお願いいたします。
(原則、専任で競技役員をできる方をお願いします。選手が兼任される場合は、半日を通して競技役員を対応できる方をお願いします。(例：午前中は競技参加、午後は競技役員))

大会参加申込書とともに、競技役員届出書のご提出をよろしくお願いいたします。

大会実行委員長

お 知 ら せ

閉会式において、『国際大会派遣代表候補選手』の発表を行います。
代表候補に選考された選手は、連絡事項等がありますので、閉会式後、大会本部にご参集下さい。

日本代表派遣選考委員長

(封筒の宛名ラベルとしてご活用ください)

〒160-0022

東京都新宿区新宿 4-3-17 FORECAST 新宿 SOUTH6F

一般社団法人日本水中スポーツ連盟 事務局

(第 31 回日本選手権大会申込書在中)